

# Thunderbird 2 (新規設定)

## Thunderbird 2 設定手順

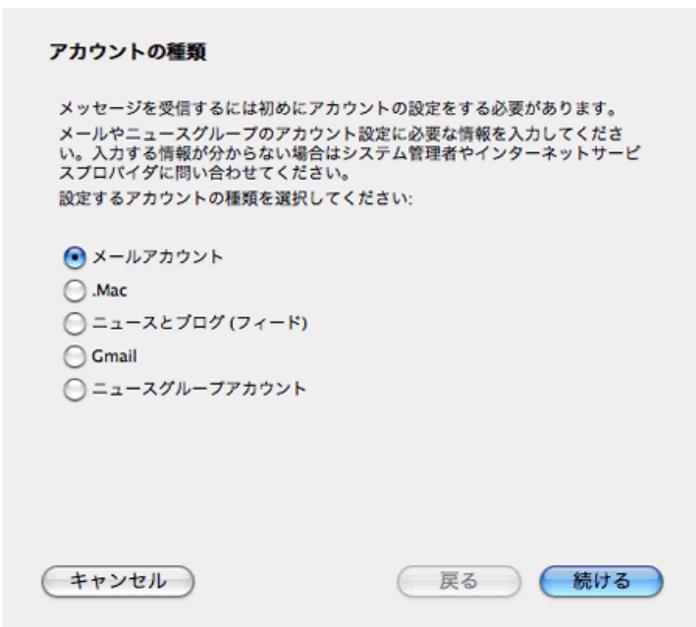
1. Thunderbird を起動します。



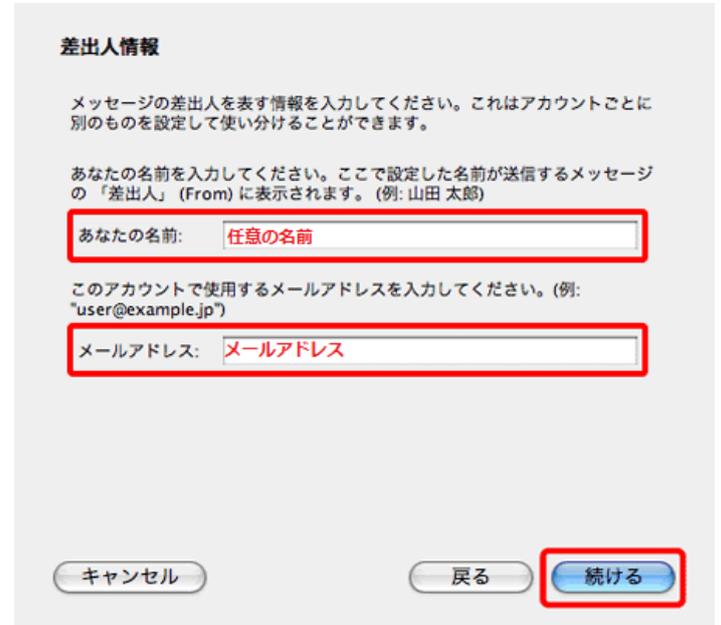
2. 初めて起動すると[設定とデータのインポート元]の画面が表示される場合があります。表示された場合は、[設定をインポートしない]にチェックを入れ[続ける]をクリックします。



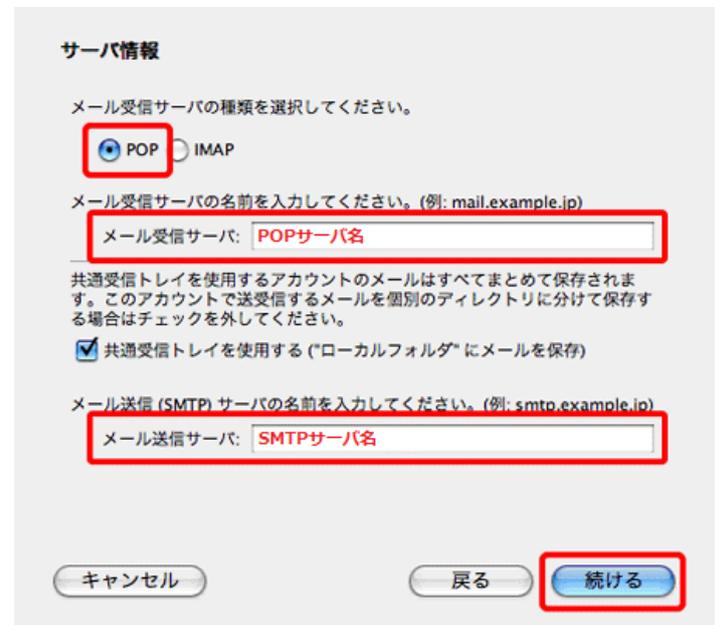
3. [アカウントの種類]の画面が表示されます。[メールアカウント]を選択し[続ける]をクリックします。



4. [差出人情報]の画面が表示されます。下記のように入力し[続ける]をクリックします。



5. [サーバ情報]の画面が表示されます。下記のように入力し[続ける]をクリックします。



6.[ユーザー名]の画面が表示されます。下記のように入力し[続ける]をクリックします。

**ユーザー名**

プロバイダに指定された受信サーバのユーザー名を入力してください。(例: tyamada)

受信サーバのユーザー名: メールアドレス

プロバイダに指定された送信サーバのユーザー名を入力してください。多くの場合これは受信サーバのユーザー名と同じです。

送信サーバのユーザー名: メールアドレス

キャンセル 戻る 続ける

7.[アカウント名]の画面が表示されます。任意の名前を入力し[続ける]をクリックします。

**アカウント名**

このアカウントに分かりやすい名前を付けてください。(例: 仕事用、プライベート、ニュース)

アカウント名: 任意の名前

キャンセル 戻る 続ける

8.[設定完了]の画面が表示されますので、[終了]をクリックします。

**設定完了**

以下の設定情報が正しいか確認してください。

アカウント名:	任意の名前
メールアドレス:	メールアドレス
受信サーバのユーザー名:	メールアドレス
メール受信サーバ名:	POPサーバ名
メール受信サーバの種類:	POP3
送信サーバのユーザー名:	メールアドレス
メール送信 (SMTP) サーバ名:	SMTPサーバ名

「完了」 をクリックすると設定を保存してアカウントを作成します。

キャンセル 戻る 完了

9.[アカウント設定]の画面に戻ります。[送信 ( SMTP ) サーバ]をクリックします。設定を確認するアカウントを選択し、[編集]をクリックします。

▼ \*\*\*\*

サーバ設定

- コピーと特別なフォルダ
- 編集とアドレス入力
- ディスク領域
- 迷惑メール
- 開封確認
- セキュリティ
- ローカルフォルダ
- ディスク領域
- 迷惑メール
- 送信 (SMTP) サーバ

アカウントを複数お持ちの場合でも、設定が必要な送信 (SMTP) サーバは 1 つだけです。メッセージ送信に使用するサーバ名を入力してください。

\*\*\*\*@\*\*\*\*.\*\*\*\*.\*\*\*\*@\*\*\*\*.\*\*\*\*(デフォルト)

追加... 編集... 削除... デフォルトに設定

説明: <指定なし>  
サーバ名: smtpauth.eonet.ne.jp  
ポート: 0  
ユーザー名: ecouser@iris.eonet.ne.jp  
保護された接続: 無し

アカウントを追加... デフォルトアカウントに設定... アカウントを削除

キャンセル OK

10.下記のように入力し、[OK]をクリックします。

設定

説明:

サーバ名:

ポート番号: **587** デフォルト: 25

セキュリティと認証

ユーザ名とパスワードを使用する

ユーザ名:

保護された接続を使用する:

いいえ  TLS (利用可能な場合)  TLS  SSL

キャンセル **OK**

11.送信（SMTP）サーバの画面に戻りますので、[OK]をクリックして画面を閉じます。

▼ サーバ設定  
コピーと特別なフォルダ  
編集とアドレス入力  
ディスク領域  
送信メール  
開封確認  
セキュリティ  
▼ ローカルフォルダ  
ディスク領域  
送信メール  
送信 (SMTP) サーバ

アカウントを複数お持ちの場合でも、設定が必要な送信 (SMTP) サーバは 1 つだけです。メッセージ送信に使用するサーバ名を入力してください。

説明	サーバ名	ポート	ユーザ名	保護された接続
<指定なし>	smtpauth.eonet.ne.jp	587	eouser@iris.eonet.ne.jp	無し

アカウントを追加...  
デフォルトアカウントに設定  
アカウントを削除

キャンセル **OK**

以上で設定は完了です。

発行元: 株式会社イージェーワークス

発効日: 2012年4月16日 rev1

本マニュアルに記載されている内容の著作権は、

原則として株式会社イージェーワークスに帰属します。

著作権法により、当社に無断で転用、複製等することを禁じます。